

簡易BS/地デジレベルチェッカー

BS・110°CS放送/地デジ放送対応

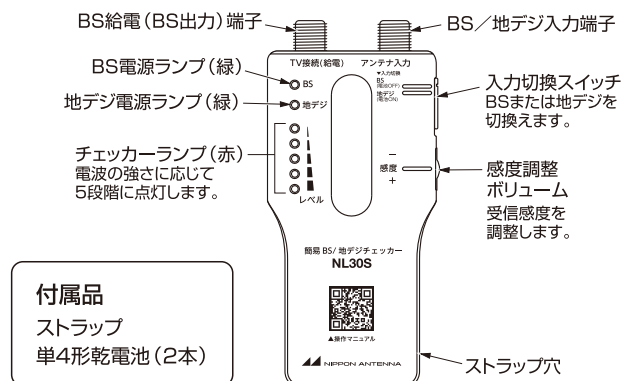
Model NL30S

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をお読みください。

ご使用になる前に

- 本製品裏側の電池BOXカバーを外し、単4形乾電池（2本）を正しく入れてください。
- 付属の電池は試用品です。電池が弱くなっていたら新しい電池に交換してください。
- 付属のストラップをご利用ください。手を通して使用することで本製品の落下防止になります。
- 本製品はスカパープレミアムサービス（JCSAT3号、JCSAT4号）用のアンテナでは使用できません。
- 本製品は簡易型のチェッカーです。携帯電話や無線LANなどの電波を発する機器の付近で使用すると、その電波にチェッカーランプが反応する場合があります。その場合は一時的に電波を発する機器の電源をOFFにしてください。また正確な電波の品質の測定が必要な場合は、デジタルレベル測定器を別途ご使用ください。

各部の名称



安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解ください。たうで本文をお読みください。

警告 	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	絵表示の例	 △記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
			 ⊙記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
			 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般指示）が描かれています。

警告

 雷が鳴りだしたら接続ケーブルや機器には触れない。 ●感電の原因となります。	 高所作業は専門業者に依頼する。 ●けがや落下事故の原因となります。
 作業時は落下対策をおこなう。 ●機器や工具はひもで結ぶ、ネットを張るなどして落下対策をおこなってください。機器や工具が落下してけがの原因となります。	 電池を正しく使う。 ・火の中に入れない、分解しない。 ・指定外の電池を使わない。 ・プラスとマイナスを逆に入れない。 ・新しい電池と古い電池を同時に使わない。 ・長時間使わないときは電池ははずす。 ●破裂、液漏れによるけがの原因となります。

注意

 分解したり、改造したりしない。 ●けがの原因となることがあります。点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
 濡れないようにする。（特に雨天時） ●内部に水が侵入すると故障の原因になります。

使用上の注意

- 本製品への接続はF型接栓やプラグ付ケーブルをご使用ください。
- 本製品への接続は4C、5Cの同軸ケーブルをご使用ください。また、7C同軸ケーブルをご使用になる場合は、ピン付接栓をご使用ください。
- 同軸ケーブルが未接続の場合でも気温が低いとチェッカーランプが点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 本製品は電波の品質を確認する機器ではありません。チェッカーランプが点灯しても画像が映らない場合があります。
- 給電電圧が高い場合やBS・110°CSアンテナの特性などで方向が合っていないとチェッカーランプが点灯する場合がありますが、故障ではありません。また、BS・110°CS放送ではない他の衛星の電波を受信してランプが点灯する場合があります。
- ご使用になる電池に記載の「危険・警告」をご確認いただき、指示に従ってご使用ください。
- 電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体が指定する廃棄方法に従って廃棄してください。
- 本製品は防水仕様ではありません。水などに濡れないようにしてください。特に雨天時などにご注意ください。

標準性能

項目	性能		備考
受信帯域	地デジ	BS-1F	
受信チャンネル (ch)	13~52	BS1~23	
電源	単4形乾電池 2本	DC15V 30mA (BS給電端子受電)	
乾電池寿命 (連続使用時) (時間)	マンガン 10以上 アルカリ 20以上	—	参考値
寸法 (mm)	高さ109 幅40 奥行20		
質量 (g)	60		電池含まず

受信レベルについて

ボリューム		最大	最小	
チェッカーランプ		1個点灯	5個点灯	
受信帯域	地デジ	BS-1F	地デジ	BS-1F
受信レベル (dBμV)	※1 35~50	約70	※1 75以上	約100以上
受信チャンネル数7波の時	約40	—	約75以上	—

※1 受信するチャンネル数によって変わります。

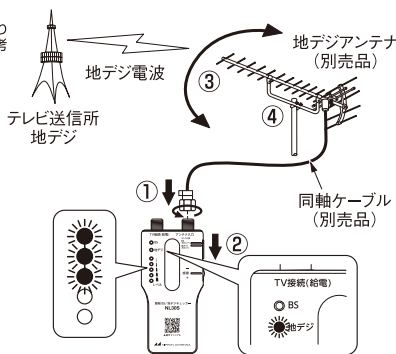
使用方法

●地デジ電波の強い方向を確認する場合

- ①地デジアンテナと本製品の入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- ②本製品の入力切換スイッチを地デジ側へ切り換えると地デジ電源ランプが点灯します。
- ③地デジアンテナを送信所の方向に向け、チェッカーランプの点灯数を確認しながら地デジアンテナの向きや高さを調整します。チェッカーランプが全部点灯する場合は、感度ボリュームを(－)方向に回して点灯数を少なくします。
- ④チェッカーランプの点灯数が一番多い位置でアンテナを固定してください。



QRコードより
動画もご参考
ください。



受信感度を下げたいとき
(チェッカーランプが
全部点灯する場合)



受信感度を上げたいとき
(チェッカーランプが
点灯しない場合)



ポイント

ブースター内蔵の地デジアンテナをご使用の場合

ブースター内蔵の地デジアンテナをご使用の場合は、アンテナの取扱説明書に従い、内蔵ブースターを動作させてから電波の強さをご確認ください。(テレビに接続する端子で確認します。)

感度を最大にしてもチェッカーランプが点灯しないとき

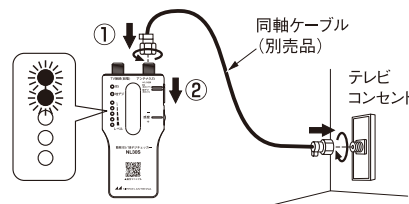
地デジアンテナの送信所から遠いエリアでは、感度を最大にしてもチェッカーランプが点灯しないことがあります。この状態でテレビに接続しても電波の品質が良ければ画像が映る場合があります。しかし電波が弱く、天候によっては受信できなくなる恐れがありますので、アンテナを違う場所に設置するか、ブースター(別売)を接続して再度調整をお願いします。

感度を最小にしてもチェッカーランプが全部点灯するとき

地デジアンテナの送信所が近い場所では電波がかなり強いいため、感度を最小にしてもチェッカーランプが全部点灯することがあります。このような時は、アンテナの方向がおおよそあっていれば電波の受信は問題ありません。

●テレビコンセントに地デジ電波が届いているかを確認する場合

- ①お部屋のテレビコンセントと本製品のアンテナ入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- ②本製品の入力切換スイッチを地デジ側に切り換え、感度調整ボリュームを最大にして光っていれば電波が届いています。

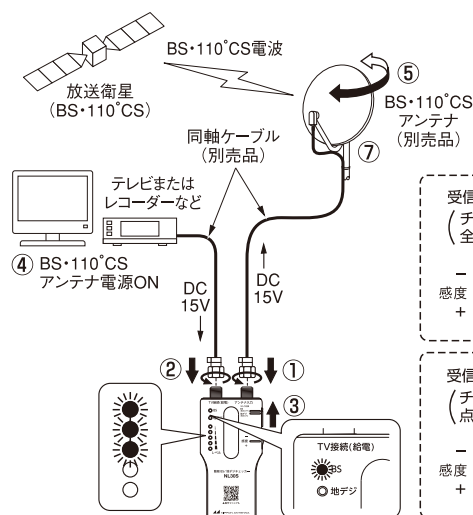


●BS・110°CS電波の強い方向を確認する場合

ポイント

BS・110°CS電波のチェックは、**テレビやレコーダーからのアンテナ用電源を使って動作します。**あらかじめテレビやレコーダーのアンテナ電源の操作方法をご確認ください。

- ①BS・110°CSアンテナと本製品のアンテナ入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- ②レコーダーやテレビのBS・110°CSアンテナ入力端子と本製品のアンテナ入力端子を同軸ケーブルで接続します。
- ③本製品の入力切換スイッチをBS側にします。受信感度を最大にします。
- ④レコーダーやテレビなどのBS・110°CSアンテナ電源をONにします。本製品のBS電源ランプが点灯します。
- ⑤マストに取り付けたBS・110°CSアンテナを地域毎の仰角に合わせます。次に方位角を合わせます。アンテナをいったん真南に向け、チェッカーランプの点灯数を確認しながらゆっくり西の方向に動かしていくと合わせやすいです。
- ⑥チェッカーランプが全部点灯する位置になったら感度調整ボリュームを(－)方向に回して点灯数を少なくします。
- ⑦再度アンテナを動かしてみてもチェッカーランプの点灯数が一番多い位置でBS・110°CSアンテナを固定してください。



QRコードより
動画もご参考
ください。

受信感度を下げたいとき
(チェッカーランプが
全部点灯する場合)



受信感度を上げたいとき
(チェッカーランプが
点灯しない場合)



本製品のBS電源ランプが点灯しない場合

レコーダーやテレビから電源が届いていません。レコーダーやテレビの電源をONにしているか同軸ケーブルの接続に不備がある可能性があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理・交換をおこなうことをお約束するものです。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理、または代替品と交換させていただきます。
 - ①故障内容、商品によっては修理できないことがあります。その場合は代替品と交換させていただきます。
 - ②無料修理・交換をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
 - ③修理対象品を直接弊社まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、爆発事故、突風、豪雨、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
 - ④工業地域、海岸付近、温泉地等の地域における公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
 - ⑤カラス、ねずみ、昆虫などの動物の行為や、植物などに起因する故障および損傷。
 - ⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
 - ⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
 - ⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
 - ⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
 - ⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
 - ⑪本書のご提示がない場合。
 - ⑫本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えた場合。

3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理・交換をお受けになれない場合は、お客様窓口にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This Warranty is valid only in Japan)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理・交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についてはお客様窓口にお問い合わせください。

保証書

型 名		NL30S	
お 客 様	お名前		
	ご住所		
		電話番号	()
お買い上げ日		取扱販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保証期間(お買い上げ日より)		本体 1 年	
		(但し消耗品は除く)	

お客様窓口



0570-091039

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30
ナビダイヤル® (土・日祝祭日・弊社休業日を除く)

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8

ホームページアドレス <https://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
7128373 2022年5月